



利根保健生活協同組合 **利根中央病院**
発行人：糸賀 俊一

〒378-0053 沼田市東原新町1855番地1 TEL.0278-22-4321
ホームページ <http://www.tonehoken.or.jp/>

当院小児科の役割と 新病院



小児科部長 西村 秀子

小児科は常勤医3人体制で診療を行っています。日常でよくみかける上気道炎（カゼ）、胃腸炎などの急性疾患から長期管理の必要な慢性疾患にいたるまで幅広く対応しています。ここでは、小児科の現状および新病院へのとりくみについてご紹介させていただきます。



小児科病棟のスタッフ
最前列一番右から西村医師、
師、宮本看護師長、井上医師、
鍋木医

1. 外来診療について

午前中は主に急性疾患を中心に診療しています（現在では午前中は予約診療を行っていません）。午後は慢性疾患の予約診療を行っています。ただ、午後でも急患には、できる限り対応させていただきますので電話でご相談ください。

群馬大学、群馬県立小児医療センター、埼玉医科大学（徳山研一教授）などより多くの応援をいただき、喘息・アレルギー外来、内分泌外来、心外来、神経外来、消化器外来、腎外来などの多くの専門外来を開設しています。特に、小児消化器の専門外来が開設されているのは、県内の総合病院でもほとんどありません。当院は、県中央から約40km離れた場所にありますが、大学病院に相当する慢性疾患の診療を目指しています。

2. 入院診療について

当院は、北毛地区の中で小児が入院治療できる数少ない病院の一つです。小児科は、新病院では「5A病棟」に入る予定

です。気管支炎・肺炎、気管支喘息発作、胃腸炎などが入院患者の多くを占めますが、細菌性髄膜炎などの重症疾患の入院治療も行っています。

新病院では、現病院よりも個室が増え、院内感染予防にも配慮しています。少しでも快適な入院生活が送れるように（狭いながらも）プレイルームを設け、壁紙も暖色系の水玉にし、明るい病室になりました。

3. 最近のとりくみ

1) 食物経口負荷試験

数年前より、火曜日の午前中に食物経口負荷試験を始めました。食物アレルギーとは、食物によって引き起こされる生体にとって不利益な反応のことをいい、卵、牛乳、小麦が三大原因食物で、全体の60%以上を占めています。血液検査（RAST検査など）は、診断の参考にはなりますが、絶対的なものではありません。負荷試験が最も確実な診断法であり、また、耐性の獲得（食べても症状がでなくなること）の判断にも有用です。詳しくは主治医にご相談ください。

2) 予防接種

定期接種（全員が受けるワクチン）の増加とともに、予防接種枠を月曜に加え、木曜日と金曜日にも増やしました。B型肝炎ワクチンやムンプスワクチン、インフルエンザワクチンなど任意接種（希望者のみが受けるワクチン）も行っています。今後、ロタウイルスワクチンも導入の予定です。

今後も診療を通じて、地域の皆様が安心して生活ができるお手伝いができるよう、努力していきたいと考えています。



▲新病院の小児科外来

新病院で対応する予防接種一覧

定期接種

四種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ）、DT（ジフテリア、破傷風）、BCG、MR（麻疹、風疹）、日本脳炎、ヒブ（インフルエンザ菌b型）、肺炎球菌、水痘、HPV（子宮頸癌ワクチン）

任意接種

インフルエンザウイルス、おたふくかぜ（ムンプス）、B型肝炎、A型肝炎、ロタ

新病院の外来受付方法

正面玄関の解錠は7:20

となりますのでご注意ください。

受付方法は基本的に現病院と同じとなります。

- 予約患者様 7:30 再来受付機稼働
- 新患・予約のない患者様 7:30 番号札配布⇒8:40 受付開始

新病院開設まで、あと

3 1 日

(2015年8月1日 現在)



▲1階…正面玄関を入った
総合案内カウンター周辺

新病院 完成によせて

沼田利根医師会 会長
藤塚クリニック 院長

藤塚 勲



平成25年11月から建築中であった新病院がこの度無事完成し、8月末に移転し、9月1日から診療開始となりますこと誠にありがとうございます。

糸賀院長をはじめ今まで新病院建設に関わったスタッフの皆様へ改めて「ご苦労様でした！」と申し上げます。

これまでの利根中央病院は古い、狭いと言われてきましたが、これからは新しく広い病院で最新の医療機器を導入し、患者さんにとっても優しいアメニティのもと、心機一転地域医療に貢献して頂きたいと思っております。

この十年来言われております「医師不足」の問題は、沼田利根地域でも例外でなく、当地域の各病院も年々常勤医師が少なくなり、外来診療の縮小や診療科の閉鎖など地域の医療破壊が生じて来ております。そのようななか、新病院に求められることは、医療の機能分担と地域連携であると思われま。当地区には幾つかの病院がありますが、現在利根中央病院は、総合病院として総合診療に力を入れ、常勤医を5名確保しプライマリーケアや外来診療の利便を図り、入院治療の充実も目指しております。

しかし当地区での医療分布を見ますと、利根中央病院はこれまで行ってきた周産期、小児医療また救急外傷などの分野で他の病院にはない役割を担っていると思っております。産科医の確保や救急対応など困難な問題があるかとは思いますが、病院群のなかでの機能分担に基づく“病病連携”、また医師会開業医との間での顔の見える“病診連携”をもとに地域で完結できる医療を共に構築し、患者さんの安心につながりますよう、今後も健闘して頂くことを心から期待する次第であります。

時間外、日曜・祝日の 出入り口のご案内

新病院では診療時間以外は正面玄関を施錠します。時間外や日曜・祝日は「時間外専用入口」からの出入りとなります。詳しい開閉時間は来月号でお知らせします。



時間外
専用入口

内覧会



院内カフェも仮営業します！

一般

8/23(日)

受付10:00~11:00 13:00~14:00
申し込み不要 どなたでもご覧いただけます

竣工まつり

8/23(日) 9:20

~ 12:00

※雨天決行 会場：新病院



《タイムテーブル》

- 9:20 ~ オープニング：手九野太鼓演奏
- 9:30 ~ 開会式
- 9:50 ~ 西原新町おはやし演奏、新町みこし行脚
- 10:00 ~ 12:00
- * 組合員の支部出店、コープぐんまの販売、地元農産物販売
- * 無料健康チェック、介護相談コーナー
- * 手九野太鼓演奏 (10:00 ~)
- * 沼須人形浄瑠璃 (11:00 ~)

